

講 義 要 項

授業科目		感染症・易感染状態にある人の看護		担当者	松下 三千代
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	15 時間	講義・演習・DVD・その他		2 年次・後期
授 業 目 標	1. 感染症・易感染状態にある対象を理解し、さらに病院内感染予防に必要な対策と看護の役割について学ぶ。				
授 業 計 画	<p>1. 感染症の動向と看護の役割</p> <p>1) 感染症医療の現状と今後の展開</p> <p>2) 患者の特徴(身体的特徴・易感染状態)</p> <p>3) 感染症看護の意義、感染症の概念</p> <p>4) 一般的な感染症対策、院内感染対策</p> <p>5) スタンダードプリコーションと感染経路別予防策について</p> <p>2. 感染症患者の看護</p> <p>1) 感染症の症状に対する看護</p> <p>2) 検査・治療を受ける患者の看護</p> <p>3) 感染防御について</p> <p>3. 疾病をもつ患者の看護</p> <p>1) HIV に感染した患者の特徴と看護</p> <p>2) MRSA に感染した患者の特徴と看護</p> <p>3) 敗血症患者の特徴と看護</p> <p>4) 結核に感染した患者の特徴と看護</p>				
参 考 文 献 等	1. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(11), アレルギー・膠原病・感染症, 医学書院.				
評 価	1. 単位修得試験、出席状況、授業態度などから総合的に評価する。				
備 考	実務経験：看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。				